

令和 3 (2021) 年度
東京大学大学院情報理工学系研究科 創造情報学専攻
夏入試実施方法の変更について

今年度の創造情報学専攻の夏の入学試験では、例年行ってきた専門科目や数学の筆記試験およびプログラミングの実技試験、対面での面接を行いません。

上記の筆記試験と実技試験、対面での面接に代わり、今年度の夏の入学試験ではオンライン面接および後述する追加書類を用いて入試を実施します。このため、あらかじめインターネット接続環境及び、マイクとカメラがついた機材を準備してください。マイクのみではなく、必ずカメラも用意してください。

英語試験 (TOEFL) については情報理学系研究科 全体の方針に従ってください。

下記などの項目について記述した追加書類を提出してもらう予定です。締め切りは6月下旬ごろを予定しています。これらについては、それぞれの項目ごとに1から数ページ程度の記述を求める予定ですので、事前に準備を進めておいてください。なお、これらの内容に関する質問は一切受け付けません。

- ① これまでに大学で学んできたこと
- ② これまでのプログラミングや数学、研究活動、課外活動などの経験
- ③ これからの研究計画、志望研究室との関係
- ④ 志望する研究室の研究内容や成果の説明
- ⑤ 大学の講義や実験によるこれまでに提出したレポートなどの添付と説明

なお、専門科目や数学の筆記試験やプログラミングの実技試験は行いませんが、受験生のみなさんにはこれらを学び大学院で学ぶ準備が出来ていることを例年と同様に求めます。筆記試験にかわるものとして、追加書類やオンライン面接ではそれらについての理解を問う予定です。

試験方法や追加書類の詳細と提出方法については創造情報学専攻の入試案内の WEB ページ (<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/ci/admission.shtml>) において6月1日(月)に公開し指示を行う予定です。受験者は必ず確認してください。